

<運動部>

[陸上部](#)

[水泳部](#)

[体操競技部](#)

[剣道部](#)

[ラグビー部](#)

[男子ハンドボール部](#)

[女子ハンドボール部](#)

[サッカー部](#)

[男子バスケットボール部](#)

[女子バスケットボール部](#)

[男子バレーボール部](#)

[女子バレーボール部](#)

[硬式野球部](#)

[ソフトボール部](#)

[男子硬式テニス部](#)

[女子硬式テニス部](#)

[男子ソフトテニス部](#)

[女子ソフトテニス部](#)

[卓球部](#)

[合気道部](#)

<文化部>

[茶道部](#)

[美術部](#)

[吹奏楽部](#)

[漫画研究部](#)

[クラシックギター部](#)

[生物部](#)

[書道部](#)

[演劇部](#)

[ダンス部](#)

<運動部>

陸上部

陸上競技部は現在選手 28 名、マネージャー 6 名の合計 34 名で活動しています。今年度はコロナウイルスによる規制もかなり緩和され、集団での応援や他校との合同応援など競技者と共に「チーム」で戦うことが可能となったことで、部員全員のモチベーションの向上にも繋がりました。また近畿インターハイ 2 位・近畿ユース出場・全国インターハイ 5 位入賞などの功績がありました。しかし、ただそれに憧れるのではなく、「自分も行くんだ」と上の大会へ進むことへの意識のレベルが上がり、「強いチーム」から「常に強いチーム」になるべく変化していることを実感しています。

昨年度に引き続き他校や中学生との合同練習を行う機会を作っていただき、選手同士で教え合うことで自分自身の理解をより深めることにもつながりました。また、他校の練習を受けることで新しい気づきにも出会うことができました。その経験を活かし、自分たちがよりよい練習環境をつくるために一人ひとりができること、チームとしてできることを日々考えチャレンジしています。

さて、我々寝屋川高校陸上競技部の魅力は一体どのような点にあるのでしょうか。陸上競技は個人競技ですが、我々はどのような状況においても互いに支え合い、誰一人欠けずに一つとなって活動することができています。私はこの点が寝屋川高校陸上競技部の大きな魅力の一つだと考えます。

来年の近畿インターハイ・福岡で行われる全国インターハイに向けて、これからも様々な困難が待ち受けていると思いますが、部員全員で「常に強いチーム」を目指し、これからも歩んでいきます。

・活動記録

5月4日～5日 第76回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会地区予選会(1,2地区)

男子

<400m>	3位	徳田 隼(3)	49.44	4位	佐治 来夢(3)	49.55
<400mH>	1位	徳田 隼(3)	53.31	3位	佐治 来夢(3)	54.72

<800m> 8位 藤江 健太(3) 1:58.69
<3000msc> 7位 北田 悠真(3) 10:08.12
<やり投げ> 6位 守屋 浩睦(3) 46m60
<4×400m> 7位 中村 佑輝(3) 徳田 隼(3) 藤本 望力(3) 佐治 来夢(3) 3:24.43

女子

<200m> 4位 河原 菜杏(2) 26.13 (-1.0)
<円盤投> 2位 中世 恵愛(3) 31m53

5月26日～28日 第76回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会

男子

<400mH> 2位 徳田 隼(3) 52.43 5位 佐治 来夢(3) 54.32

女子

<200m> 7位 河原 菜杏(2) 25.98 (-1.2)
<円盤投> 3位 中世 恵愛(3) 34m96

6月15日～18日 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会

男子

<400mH> 予選 佐治 来夢(3) 56.62 徳田 隼(3) 54.80
準決勝 徳田 隼(3) 52.58
決勝 2位 徳田 隼(3) 52.04

女子

<円盤投げ> 決勝 16位 中世 恵愛(3) 30m94

7月22日～23日 第78回大阪高等学校総合体育大会陸上競技の部地区予選会(1,2地区)

男子

<1年3000msc> 8位 陣川 拓己(1) 10:51.13
<1年走幅跳> 7位 井戸坂 律希(1) 5m92
<1年円盤投> 5位 山下 颯太(1) 24m72
<2年やり投げ> 1位 浦辺 斗希(2) 47m56

女子

<1年400mH> 3位 大庭 愛実(1) 1:12.53
<1年100mYH> 8位 岡山 歩未(1) 16.43 (-0.2)
<2年200m> 4位 河原 菜杏(2) 26.41 (-1.1)
<2年400m> 2位 河原 菜杏(2) 1:00.15 7位 柳田 樹花(2) 1:02.83
<2年100mYH> 3位 岩本 莉心 15.25 (+0.1)
<2年走幅跳> 8位 横田 遥香(2) 5m00
<4×100m> 4位 大崎 春菜(2) 河原 菜杏(2) 柳田 樹花(2) 岩本 莉心(2) 50.04
<4×400m> 4位 大崎 春菜(2) 河原 菜杏(2) 柳田 樹花(2) 岩本 莉心(2) 4:09.73

8月2日～6日 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

男子

<400mH> 予選 徳田 隼(3) 51.87
準決勝 徳田 隼(3) 51.23
決勝 5位 徳田 隼(3) 51.94

8月16日～18日 第78回大阪高等学校総合体育大会陸上競技の部

男子

<1年円盤投> 5位 山下 颯太(1) 28m33

女子

<1年400mH> 7位 大庭 愛実(1) 1:12.36
 <2年200m> 5位 河原 菜杏 (2) 25.86(+.0.5)
 <2年400m> 6位 河原 菜杏(2) 59.80
 <2年100YH> 7位 岩本 莉心(2) 15.21(+0.2)
 <2年円盤投> 4位 木村 美優(2) 27m61
 <4×400m> 6位 大崎 春菜(2) 岩本 莉心(2) 柳田 樹花(2) 河原 菜杏(2) 4:03.51

9月15日～17日 第56回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

女子

<4×400m> 予選 大崎 春菜(2) 岩本 莉心(2) 横田 遥香(2) 河原 菜杏(2) 4:02.27
 準決勝 大崎 春菜(2) 岩本 莉心(2) 横田 遥香(2) 河原 菜杏(2) 4:00.45

10月13日～17日 特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」

男子

<少年A300mH> 予選 徳田 隼(3) 37.47

10月28日 第74回全国高等学校駅伝競走大会大阪予選会

19位

1区 北田 悠真(3) 33:27
 2区 高瀬 陽向(2) 10:38
 3区 陣川 拓己(1) 27:30
 4区 藤江 健太(3) 29:14
 5区 池田 晃成(1) 11:11
 6区 久保 颯人(2) 18:02
 7区 森脇 武(2) 17:27 2:27:29

10月28日 第35回全国高等学校女子駅伝競走大会大阪予選会

18位

1区 藤田 優花(1) 25:49
 2区 影山 楓(1) 17:18
 3区 柳田 樹花(2) 12:17
 4区 大庭 愛実(1) 13:10
 5区 上谷 心花(1) 20:50 1:29:24

11月4日～5日

大阪高等学校秋季陸上競技大会(1,2地区)

男子

<110mH> 6位 宮武 快翔(1) 17.51(+2.4)
 <400mH> 4位 宮武 快翔(1) 1:02.61
 <800m> 5位 森脇 武(2) 2:02.12
 <3000msc> 4位 陣川 拓己(1) 10:14.81
 <5000m> 7位 陣川 拓己(1) 16:32.90
 <走高跳> 8位 廣瀬 蒼和(1) 1m60
 <円盤投> 7位 山下 颯太(1) 28m96
 <4×400m> 8位 中本 匠真(2) 大久保 圭人(1) 山川 翔太(1) 森脇 武(2) 3:34.50

女子

<100mH> 4位 岩本 莉心(2) 15.35(+1.2) 7位 岡山 歩未(1) 16.76(+0.5)
 <200m> 1位 岩本 莉心(2) 25.55(+1.8) 6位 河原 菜杏(2) 26.50(-1.6)
 <400m> 4位 河原 菜杏(2) 1:00.34 8位 横田 遥香(2) 1:02.91
 <3000m> 2位 藤田 優花(1) 11:49.25 3位 上谷 心花(1) 11:56.28

6 位 影山 楓(1) 12:40.08
<走幅跳> 7 位 横田 遥香(2) 4m96
<4×400m> 2 位 大崎 春菜(2) 岩本 莉心(2) 河原 菜杏(2) 横田 遥香(2) 4:01.31

水泳部

水泳部は選手 18 名、マネージャー 6 名、計 24 名で活動しています。週に 1 回から 2 回 OFF があります。夏休みの練習では 2 部練が数回あり泳力向上につなげています。寝屋川高校水泳部では 10 月にある近畿新人大会出場をめざし、部員一人ひとりが目標をもち日々の練習に取り組んでいます。

寝屋川高校水泳部では 5 月頃から～10 月までプールで泳ぎます。ここ数年は気温も上昇傾向であることから今年度は 4 月の中旬にプール開きをしました。練習メニューは 2 年生が中心となって作ります。月に 1 回ほど記録会をおこなうことで自分の泳力の伸びや、逆に自分の欠点を知ることができます。言われたことをただやるだけではなく、やること一つひとつに目標をもち、部員それぞれの泳力、各選手の専門にあった練習をすることを心がけています。より練習するために朝練をしたり、スイミングスクールに通う人もいます。冬の間は次のシーズンに向けてランニングや体幹トレーニング、メディシンボールやバトルロープといったたくさんウエイト器具を使い楽しくトレーニングをしています。また月に一回ほど泳ぎの感覚を忘れないようにプールを借りて泳ぎに行きます。

水泳は個人競技ですが部員同士でアドバイスを出し合い共に協力することでより成長すると考えています。水泳部員一丸となって一つでも多くの大会に出場できるように頑張っています。

体操競技部

体操競技部は、3 年 16 名、2 年 12 名、1 年 10 名(うちマネージャー 5 名)で週 6 日体育館での練習やマットでトレーニングして活動しています。

練習環境は卒業された先輩方のご支援のもと府立学校とは思えないほど充実した設備で練習することができます。また顧問の先生方の付き添いのもと安全に楽しく練習を行うことができます。

日々、部員はそれぞれの目標を掲げて練習し、技の向上や新技の習得に向けて努力しています。また、部員同士の仲もよく、お互いを指摘し合い、認め合える雰囲気の中で練習できるからこそ、積極的に挑戦することができます。成功を賞賛し分かち合えるところがとても大きな強みです。部員のほとんどが中学で文化部や体育系の部活を経験して体操を始めているので未経験者ばかりです。それでもこのような素晴らしい環境、練習の雰囲気、先輩・後輩との関係、顧問の先生方の支えもあり、未経験者でも楽しくそして達成感を味わうことができます。

目標としては、各大会優勝を目指して頑張っています。今年度の大会では惜しくも優勝は逃しましたが、今後の大会ではより良い結果を残せるよう一日一日の練習を大切に技術向上を目指してお互い切磋琢磨しつつも、練習できる環境、支えて下さる先生方に向けての感謝を忘れず頑張っていきたいと思えます。



・活動記録

【令和 5 年度 春季大会】

男子

2 部団体総合 2 位
個人総合 3 位 吉田 陽紀 4 位 中條 駿

女子

2 部団体総合 3 位

個人総合 9位 柳 のぞみ
男女種目別
男子ゆか 優勝 吉田 陽紀
つり輪 3位 中條 駿
3位 袖谷 祐次郎
跳馬 3位 中條 駿
平行棒 優勝 吉田 陽紀
2位 中條 駿
女子ゆか 3位 越後貫 和美

【令和5年度 第36回公立高校体操競技技術研修会】

男子

2部団体総合 Aチーム 4位
Bチーム 6位
個人総合 9位 中條 駿

女子

2部団体総合 Aチーム 2位
Bチーム 8位
個人総合 3位 越後貫 和美
9位 柳 のぞみ

男女種目別

あん馬 5位 中條 駿
平行棒 4位 中條 駿
跳馬 2位 越後貫 和美
段違い平行棒 5位 越後貫 和美
女子ゆか 4位 越後貫 和美
6位 中澤 由比奈

【令和5年度 2部・3部大会】

女子

2部団体総合 5位
個人総合 8位 越後貫 和美
女子ゆか 2位 越後貫 和美

【令和5年度 第78回 大阪高校総合体育大会】

男子

2部団体総合 4位
個人総合 7位 吉田 陽紀

女子

2部団体総合 5位

男女種目別

男子ゆか 優勝 吉田 陽紀
平行棒 2位 吉田 陽紀

【令和5年度 新人大会】

女子

個人総合 9位 柳 のぞみ

剣道部

剣道部は3年生2名、2年生1名、1年生3名、マネージャー1名で活動しています。少人数であっても、全員で声を掛け合い、チームワークを高めることを意識して日々稽古に励んでいます。

寝屋川高校剣道部では、人数が少ないからこそ、細かいところまで教え合い、より良い剣道ができるようにしています。6月に3年生が引退されてから、選手4名マネージャー1名で稽古をしてきました。11月の大会では、5人制で行われる団体戦の試合に4名で出場し、1名足りない分は不戦敗扱いという不利な状況にもかかわらず、大阪府ベスト16となることができ、チームとして大きな成果をあげることができました。しかし慢心することなく、今後も更に成長して、より高いステージに立てるように学年の壁を越えて、チーム全員で支え合い、高め合っていきたいです。また、剣道部では、試合以外にも剣道の段位取得に向けた稽古も行っており、卒業までに剣道二段または三段を取得できるように切磋琢磨しています。

人数が少ない剣道部ですが、これから一人ひとりが全力で稽古に取り組み、楽しく剣道ができるようにしていきます。



・活動記録

大阪府高校新人大会

男子個人戦 大畑 3回戦進出
辻田 出場

男子団体戦 出場

インターハイ予選

男子個人戦 大畑 3回戦進出
西川 2回戦進出

男子団体戦 2回戦進出

大阪府高校総体

男子団体戦 4回戦進出（ベスト16）

ラグビー部

本校のラグビー部は、選手3年4名、2年3名、1年3名、マネージャー3名の計13名と、大手前高校、いちりつ高校と合同チームを組んで活動してきました。

この1年間を通して、チームのスローガン、[keep on smiling 改]を掲げ、練習中の辛いときでも、笑顔を絶やさずに楽しく活動してきました。違う学年同士でもすごく仲がよく、そこも大きな魅力だと感じています。また、今年は長野県の菅平に合宿に行きました。しんどいこともありましたが、みんなで協力することで、とても充実した時間を過ごし、最高の思い出を作ることができました。さらに、ラグビー部OBの方々から、新しいユニフォームをいただくなど、様々な人のサポートのおかげで楽しく活動できているんだと感じました。

合同チームとして活動していますが、学校の垣根を超え、一生の付き合いができるような関係を作ることができ、色々な人と出会えることもこのチームの魅力だと強く感じています。最後の大会では、1回戦を突破することができ、同志社香里に大差で負けてしまったものの、チーム一丸となり、楽しむことを忘れずに戦い抜くことができました。

・活動記録

新人戦

vs 布施工科 19-27

春季大会

vs 淀川工科 40-5

vs 合同 D（啓光学園、関西創価）15-10

vs 天王寺 26-29

vs 近畿大学付属 14-34

全国大会

vs 合同 A（布施、花園、清水谷、みどり清朋、富田林、生野、住吉、金岡、八尾） 21-19

vs 同志社香里 95-5

男子ハンドボール部

2年生5名、1年生3名の計8名で活動しています。全員がハンドボール未経験ですが、中学校で所属していた部活動の経験を活かしながらルールを学び、考え方を試行錯誤しながら日々練習に取り組んでいます。8月に行われた秋季大会では佐野高校、和泉高校と対戦しました。1試合目の佐野高校には勝利でしたが、2試合目の和泉高校は、体調不良者が2名出てしまい、人数不利で対戦することになりました。そのこともあり和泉高校には敗北しました。1年生にとっては初めての公式大会でしたが、自分から攻撃を仕掛けにこうとするなど精一杯頑張ってくれて、1勝することができました。1年生が入部してから約9ヶ月になりますが、練習・練習外問わず仲良く雰囲気の良い状態で練習できていると思います。自分たちは、顧問の先生方や周りの人たちの支えの上で日々活動できています。そのことを自覚しながら、残り数ヶ月の引退試合まで悔いの残らないようにしたいです。

・活動記録

高校春季総体・インターハイ予選のブロック大会

4/29 寝屋川 13 - 22 箕面自由学園

5/3 寝屋川 33 - 14 吹田東

高校秋季総合体育大会

8/7 寝屋川 23 - 10 佐野

8/8 寝屋川 11 - 33 和泉

高校新人大会・全国選抜のブロック大会

10/22 寝屋川 11 - 34 千里

10/28 寝屋川 30 - 13 千里青雲

女子ハンドボール部

私たちは2年生1名、1年生4名の計5名で平日は活動しています。土日の練習や試合では柴島高校と合同チームを組み、計6名で活動しています。今年は1チームも作ることができず、実践的な練習ができていません。試合でも助っ人に1名来てもらって7名揃います。ですが、高校・学年関係なくお互いに話し合い、プレーを向上させるために仲良く練習しています。

年末にあった練習試合、強化大会では普段公式戦で対戦しないような高校とも試合することができました。いつも練習でやっていることが通用する部分、個人、チームそれぞれの課題の部分をはっきりさせることができ、いい経験をすることができました。

1年生は4名と少ない人数ですが自主的に練習を行い、毎日努力を積み重ねています。2年生は1名しかいませんがチームを引っ張っていけるように努力しています。

2年生が最後となる大会に向けて、後悔することのないように、今、目の前にある課題を乗り越え、チームで試合に勝つことが出来るように頑張っていきます。

・活動記録

高校春季総体・インターハイ予選のブロック大会

5/3 寝屋川 38-12 大阪成蹊女子

寝屋川 11-32 箕面

5/4 寝屋川 12-22 春日丘

高校秋季総合体育大会

8/7 寝屋川・柴島 15-31 好文学園女子

高校新人大会・全国選抜予選大会のブロック大会

10/22 寝屋川・柴島 10-17 茨木

10/28 寝屋川・柴島 22-9 北千里

10/29 寝屋川・柴島 8-18 豊中

サッカー部

2年生 24名、1年生 19名、マネージャー4名の計47名で活動しています。自主的に考え、自分たちで行動をすることを目標にして日々練習に励んでいます。平日はグラウンドで主にボールを扱う練習を行っていて、雨の日は校舎内でフィジカルトレーニングを行ったり、ウエイトルームで筋トレなどを行っています。平日の練習では限られた時間、スペースの中で効率的にできるように一人ひとりが考えながら取り組んでいます。休日はたくさん試合をしていて、平日の練習で覚えたことやできるようになったことなどを実践するチャンスが多くあります。試合でしか学べないことがあるので、そこで出た課題などを解決するために平日の練習に取り組んでいます。

部活動以外の部分でも、社会に出たときに活かせるような礼儀やマナーを大切にしています。「こんにちは」「おはようございます」などの挨拶や「ありがとうございます」などの感謝など当たり前のことができるよう部内で意識しています。また今年から学校説明会などの行事の手伝いをボランティアで行ったりしてサッカー以外の部分でも頑張っています。これからも周囲の人への感謝と謙虚な心を忘れず活動していきます。



・活動記録

大阪高校春季サッカー大会

2回戦：寝屋川 0-4 阿武野

大阪高校総合体育大会

2回戦：寝屋川 1-0 八尾翠翔

3回戦：寝屋川 0-0(PK2-3) 大阪朝鮮

男子バスケットボール部

現在2年生14名、1年生7名、マネージャー6名の計27名で活動しています。練習では、学年関係なく意見を伝えあいながら真剣に取り組んでおり、目標は「大阪府ベスト8・近畿大会出場」です。目標を達成するために限られた練習時間の中で主体的に効率よく練習することを意識し、質の高い練習を心がけています。試合では仲間とのコミュニケーションを大切にして自分たちの良さであるディフェンスから流れを作り速攻で得点するスタイルで試合に臨んでいます。また、バスケットボールの技術だけでなく挨拶や礼儀などの生活面も重視して取り組んでいます。

女子バスケットボール部

私たちは現在 2 年生 4 名、1 年生 5 名で活動しています。活動日数は週 5～6 日で、練習では大会や練習試合で見つかった欠点やできなかったところを改善しています。18 時までという限られた時間で質の高い練習ができるように心がけています。昨年度までは人数が少なく合同チームでしたが、今年度から全く新しいチームとしてスタートしました。大会では最初は初戦敗退でしたが、今は目標だった 3 回戦突破を達成しました。楽しむときとしっかりやるときでメリハリをつけて練習しています。学年関係なく仲が良くて、楽しみながらバスケを上達できるところが寝屋川高校女子バスケットボール部の魅力です。

・活動記録

新人大会大阪府地区予選 3 回戦突破

中央大会出場 大阪 best32

男子バレーボール部

・活動記録

女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は現在、1 年生 10 名(選手 9 名、マネージャー1 名)、2 年生 9 名の計 19 名で活動しています。部員同士でアドバイスし合ったり、顧問の先生、コーチの先生にご指導を頂いたりしながら部員全員で自分たちの技術を向上できるように日々練習に励んでいます。今年度の目標は一部昇格で目標達成のために限られた時間を大切に、みんなで丁寧なプレーを心がけて練習しています。

私たちは基本のプレーを正確に行うことを大切にしています。1 年生に初心者の選手が多く入部してくれたこともあり、経験者の選手も基本を見直す機会が多くなり、より基本に忠実にプレーをするようになりました。また、試合では粘り強いプレーとチームの雰囲気盛り上げる声出しを心がけています。一度上がったボールは最後まで追いかけ、ボールが落ちた時には今のボールは誰が取るべきなのかを一つ一つ話し合い、試合の流れを自分たちのチームにもってくださることができるようにお互いに声を掛け合いながら気持ちを高め合うようにしています。

・活動記録

新人大会 2 次予選 (2023 年 1 月)

寝屋川 - 北千里 0-2

春季大会 1 次予選 (2023 年 4 月)

寝屋川 - 星翔 0-2

寝屋川 - 泉陽 2-1

寝屋川 - 堺西 0-2

大阪高校総体予選 (2023 年 7 月)

寝屋川 - 大阪女学院 2-1

寝屋川 - 清水谷 0-2

新人大会 1 次予選 (2023 年 11 月)

寝屋川 - 清水谷 0-2

寝屋川 - 大手前 2-1

寝屋川 - 金蘭千里 2-0

公立校大会 (2023 年 12 月)

寝屋川 - 北かわち阜ヶ丘 2-0
寝屋川 - 牧野 2-0
寝屋川 - 泉陽 2-0
寝屋川 - 摂津 1-2

硬式野球部

寝屋川高校硬式野球部は2年生15名、1年生15名、マネージャー3名で活動しています。力のあった前のチームが公式戦で強豪私立に勝てなかったのを見て、仇を討つために苦労することという意味のある「臥薪嘗胆」をチームのスローガンとし、新チームが始まりました。平日は限られた時間、スペースの中で土日の実戦練習や練習試合で出た課題を潰し、試合で使える技術を身につけるために練習してきました。そんな中迎えた秋季大会では、前のチームが二度公式戦で敗れたチームにコールド負けを喫し、力の差を見せつけられてしまいました。そこでもう一度、この環境で私立に勝つためにはどうすればよいのかを確認し、練習した結果、11月の下飼手杯では過去の先輩たちを越え、決勝まで進出することができました。しかし最後はまた私立の壁に跳ね返され、惜しくも準優勝という結果に終わってしまいました。

冬のシーズンには試合がある時期にはできないようなトレーニングなどをして、体作りや基礎を固めることを意識して練習してきました。また月に一回トレーナーの方に来ていただき、体の使い方を意識したトレーニングを教わっています。しんどいときもありますが、みんなで声を掛け合いながら良い雰囲気練習できています。このチームは真面目さと明るさを兼ね備えています。この二つが上手く噛み合えば必ず良い結果を残せると思います。春と夏の大会では打倒私立、そしてその先にある甲子園という目標を達成したいと思います。

ソフトボール部

私たちは、2年生9名、1年生5名の計14名で活動しています。

小学校からやっている選手や、中学校、高校からはじめた選手など、様々な選手がいます。その中でも、他のスポーツからソフトボールに転向した選手もいて、一人ひとりが経験してきたことによる強みを見いだし、日々練習に励んでいます。夏には合宿があり、全員で共同生活を送ることで、団結力を生み出し、また絆を深めることでメンバーへの思いやりが強くなったと感じています。また冬のランニングや筋トレはしんどくて嫌いなメニューですが、ゲーム形式にして競い合ったり、音楽を流すなどして、工夫しながらこなしています。そして、様々な練習を乗り越えてきた結果、個々の力がアップし、チーム力も上がったため、試合で自分たちの練習の成果を発揮できるようになり、目標としていた、北河内大会優勝を果たしました。ですが、私たちはこれに満足せず、常に上を目指してこれからも仲間と共に切磋琢磨しあって頑張っていきます。そして、技術を高めるためだけでなく、人として成長するために、自分たちの課題と向き合いながら、互いに助け合い、指摘しあっていこうと思っています。



・活動記録

公立研修大会(春)

八尾 3-11 ●
泉陽伯太高石 3-5 ●
北千里 5-1 ○
枚方 4-0 ○
→全体5位

公立高校女子ソフトボール選手権大会

山田 15-0○
八尾翠翔 10-2○
八尾 3-2○
桜宮 4-17●
香里丘 6-13●
→全体 4 位

公立研修大会(夏)

八尾 2-1○
枚方いちりつ東長尾 0-20○
泉陽伯太高石 8-4○
桜宮 0-13 ●
→準優勝

大阪総体

香里丘 21-9○
プール学院 6-3●

秋季大会

桜宮 0-11 ●

コスモス杯

箕面 4-14 ○
刀根山 12-4 ○
市岡 8-1 ●
八尾 5-7 ●
咲やこの花合同 5-7○
香里丘 5-10○
→第 3 位

北河内大会

四條畷 0-5○
枚方合同 6-19○
枚方津田 22-11○
枚方なぎさ 16-8○
仰星 1-11○
枚方津田 15-10○
→優勝

男子硬式テニス部

男子硬式テニス部は、1 年生 14 名、2 年生 8 名の計 22 名で活動しています。硬式テニスの試合形式は個人戦と団体戦があり、団体戦は近畿公立大会に出場することを目標としており、個人戦は各々が立てた目標を達成するために日々練習に励んでいます。

僕たちの部活は 1 年生と 2 年生、同級生間でも仲が良く、切磋琢磨しあいながら、アドバイスを出し合い日々成長しています。今年度も夏季休業中に 2 泊 3 日の合宿があり、1・2 年生の仲も深まり、心身ともに成長することができました。目標に近づくためにこれからも意欲的に練習に取り組んでいこうと思います。

・活動記録

<団体戦>

令和5年度

春季テニス大会 予選決勝敗退

秋季テニス大会 予選決勝敗退

大阪公立テニス大会 2回戦敗退

<個人戦>

令和4年度

大阪公立テニス大会シングルス [ベスト16] 佐藤 圭吾

近畿公立テニス大会シングルス [ベスト32] 佐藤 圭吾

曽我杯ダブルス [ベスト8] 上田・伊賀
[ベスト16] 佐藤・上辻

令和5年度

春季テニス大会シングルス [本戦出場] 佐藤 圭吾
ダブルス [本戦出場] 佐藤・上辻

曽我杯シングルス [本戦出場] 岡 司

大阪総体シングルス [本戦出場] 岡 司

大阪公立テニス大会シングルス [本戦出場] 松岡 優弥

曽我杯ダブルス [ベスト16] 土屋・上村
[本戦出場] 岡・松岡

女子硬式テニス部

女子硬式テニス部は、2年生7名、1年生1名で活動しています。

1年生から多くの試合に出場し、試合経験を積むことにより、それぞれが自分の課題を見つけ、部員同士切磋琢磨しあいながら日々練習に励んでいます。

普段は限られた時間の中で、自分達でメニューを組んで活動し、休日は顧問の先生方やOBのコーチに来ていただき、公式戦に向けた技術的な指導をしていただいています。少人数なので、一人一人の意見を聞くことができ、内容の濃い練習ができています。また、部員同士がアドバイスをし合ったり、意見を交換したりすることでお互いを高め合うことを意識しています。

先輩・後輩関係なくみんな仲がよく、勉強との両立もできる自由な部活です。テニスを楽しみながら、試合でも勝利することができるチームになるよう努めています。

「本戦出場」「本戦で勝利すること」を目標とし、部員一丸となって頑張っています。

・活動記録

曽我杯

ダブルス [本戦第3位] 1ペア
[本戦出場] 1ペア

春季テニス大会

団体戦 [本戦出場]

曽我杯

シングルス [本戦準優勝] 1名
[本戦第3位] 1名

大阪高校総体

シングルス [本戦出場] 1名

大阪公立高校大会

シングルス〔本戦出場〕 1 名

曽我杯

団体戦〔第 3 位〕

男子ソフトテニス部

私たち男子ソフトテニス部は 2 年 8 名、1 年 2 名の計 10 名で活動しています。平日は基本的なストロークやサーブレシーブなどの練習を、土日などの休日練習ではそれに加えて展開練習や試合形式の練習を行っています。人数は昨年の半分と少ないですがそれぞれが自分の課題点などを見つけて自分一人では解決しようとせずに、先輩に聞いたり、顧問の先生などに聞いたりして日々向上するように努めています。

月に数回は他校との練習試合を行い、また、OB の先輩方と試合をさせていただくことで質の高い経験を積むとともに部内に定期的に刺激を与え、活気を絶やさないようにしています。平日は時間が限られており、練習メニューの数も限られるため、短い時間でも自分たちの力になる練習を部員間で話し合い、内容の濃い練習を作れる環境を意識しています。そのため、2 年生は 1 年生を見て積極的にアドバイスを行い、1 年生は自分からアドバイスをもらいに行く姿勢を見せて密接に関わりあえるようにしています。

技術面だけでなく、練習環境を作ってくださったり、練習試合を組んでくださっている顧問の先生方への感謝を忘れず、日頃からの挨拶や練習試合の際のコート整備などは自分たちから進んでやることを徹底しています。

昨年度は近畿大会に出場するという目標を達成することができなかったの
で、近畿大会出場を目指していくとともに、中央大会での上位入賞も視野に
入れつつ練習に励んでいます。



・活動記録

大阪府公立大会団体戦中央大会 ベスト 16

高体連春季団体戦中央大会 ベスト 16

高体連春季個人戦予選（久保・生田、寺本・土田の 2 ペア中央大会出場）

久保・生田 ベスト 8

寺本・土田 ベスト 16

門井・中本 ベスト 16

大阪府公立大会個人戦予選（以下 3 ペア中央大会出場）

紀井・古川 ベスト 8

西本・佐藤 ベスト 16

坪内・杉浦 ベスト 16

高体連総体個人戦予選

紀井・古川 ベスト 16

高体連総体団体戦予選 1 位（中央大会出場）

大阪府公立大会選抜個人戦

紀井・佐藤 ベスト 8

女子ソフトテニス部

私たち女子ソフトテニス部は 2 年生 5 名、1 年生 8 名の計 13 名で活動しています。休日には外部コーチの方や OG の方にきていただき、試合に向けてのアドバイスをいただいています。また、部員同士も仲が良く、毎日楽しく活動しています。学校内では一緒に練習していても公式試合となれば部員がライバルとなるので、

練習内での実践練習などではお互いにアドバイスをすることで、刺激し合い、高め合っています。人数が少ない分、時間が限られた平日練習では基礎を固め、時間が沢山ある休日練習では自分たちが必要だと考える練習メニューをした後にも実践練習を行うなど、時間を充分に使うことができます。これからも試合で実力を発揮できるように、部員たちと日々練習に励んでいます。

・活動記録

大阪府公立大会団体戦中央大会（2023/3/27） 5位

高体連春季個人戦予選（2023/4/29） 1年生ベスト8 3年生ベスト16

高体連総体個人戦予選（2023/6/18） 2年生ベスト4 2年生ベスト8

高体連総体団体戦予選（2023/9/23） 1位（中央大会出場）

高体連新人個人戦予選（2023/9/17） 2年生準優勝 2年生ベスト4 2・1年ベスト8

卓球部

卓球部は、1年生11名、2年生10名の計21名で活動しています。活動場所は多目的ホールで、週5日間活動を行っています。定時制や他の部活との兼ね合いにより限られた時間の中で、最大限のパフォーマンスを発揮できるように学年や性別に囚われず、みんなで切磋琢磨しています。練習内容は基礎練習や多球練習、課題練習に試合形式などを行い、様々な力を身につけています。

多種多様な部員が所属しており、個性あふれるチームとなっています。しかし、試合の時などになるとしっかり切り替え、チーム一丸となることができます。個性同士がぶつかり合うのではなく、うまく調和しているのが卓球部の魅力です。

大会では、個人の實力や打たれ強さがものを言う個人戦とそこにチームの応援や団結力などの色々な要素が加わった団体戦があります。私達はこれらの大会で近畿大会出場を目標として掲げています。チームとしては、男子新人大会チーム11位、ダブルスベスト64、女子大阪高校選手権、大阪高校新人大会ダブルスベスト32といった成績を残しています。

今後さらなる成績を残すことができるように、個人個人の技術やチームとしての総合力を上げていくと同時に、後悔のない2年間だったと思える部を作っていけるように日々精進して参ります。

合気道部

私たちは1年生11名、2年生13名の計24名で活動しています。寝屋川高校合気道部では3年間の目標として初段の取得を掲げており、その達成に向けて日々練習に励んでいます。合気道は素手だけではなく、杖や木剣、短刀といった様々な武器を使った技があります。各武器に専門の係の人を作るなどしていろいろな種類の合気道に触れられるようにしています。

平日の練習は2年生が中心となって部員同士で教え合い、切磋琢磨しながら取り組んでいます。合気道では基礎や間合いがとても大事になってくるので、基礎技の練習を特に大切にし、同じ技を何回も繰り返し練習しています。休日の練習では外部の先生や卒業生の先輩方、時には師範にお越しいただき、応用的な技や合気道の理合など生徒だけではできないような質の高い稽古をしています。

合気道部では演武の発表があります。例年、学園祭や文化部発表会、関西地区合同講習会で他校の人などに披露しています。今年はコロナウイルス感染症が落ち着いてきたことで海外の方に披露する機会もありました。演武の構成は部員が自分たちで考え、合気道のよさや見栄えのよさが伝わるよう試行錯誤しています。

高校から合気道を始めた人ばかりなので、部員同士でつながりを大切にし、助け合いながら合気道を心から楽しみ、真摯に稽古に励んでいます。

<文化部>

茶道部

茶道部は現在、77期10名、78期8名の合計18名で火曜日と木曜日の週2回活動しています。普段は表千家のお稽古や席での所作などの練習を、部員全員で協力しながら行っています。また週に一度、外部から表千家の先生に来ていただいて、季節ごとに風炉点前、炉点前を教えていただき、お道具の扱い方やお茶会での作法、お花の生け方を学んでいます。

6月の学園祭では、3年ぶりにお客様にお茶とお菓子をお出しすることができました。浴衣を着てお茶会を開催し、ふだんのお稽古の成果が発揮できたと思います。そして、11月の文化部発表会では2年生がお点前を、1年生が後見を担当し、不測の事態にも臨機応変に対応することができました。さらに、国際交流では昨年よりもたくさんの留学生に来ていただき、「茶道」の魅力を伝えることができました。今年度は外部の先生がお茶会に招待してくださり、初めて本格的なお茶会に参加しました。とても勉強になるとともに、よりいっそう茶道への関心が高まりました。

2023年は新型コロナの規制が緩和されたことにより、お茶会で振る舞うお茶の量が増えたり、お稽古の形式を変更したりと新たに学ぶことが多くありましたが、先生方の協力や部員同士の助け合いのおかげで茶道部の活動がより充実したものとなりました。これからも茶道の理解を深められるように日々お稽古を続けていきたいと思っています。



美術部

1年生3名、2年生6名の計9名で活動をしています。主に登校日の放課後や長期休暇期間に活動し、夏の高校展、冬の北河内ブロック展と芸文祭コンクール展に向けて大作を制作しています。

今年の高校展では2年生4人が奨励賞を受賞しました。他には、学園祭で合宿のスケッチを展示したり、パンフレットの表紙を描いたり、部員たちで手作りしたキャンドルやポストカード、色紙を販売しました。校外では大塚国際美術館の鑑賞ツアーに参加し、より芸術への関心が高まる機会もありました。美術部は個々で作品を制作していますが、部員同士は仲がよく、教え合ったりもします。パーティーを開催し親睦を深めたりもします。制作中、お互い刺激しあい、切磋琢磨しながら活動しています。

・活動記録

1月 第43回芸文祭美術・工芸コンクール展

入選 → 西谷那夢太（デザイン）、古川綾乃（絵画）

3月 合宿 in 直島

6月 学園祭 作品展示、物品販売

8月 第74回大阪府高等学校美術・工芸展

奨励賞 → 海田春菜（絵画）、杉村梨奈（絵画）、古川綾乃（絵画）
西谷那夢太（デザイン）

吹奏楽部

こんにちは！吹奏楽部です！私たちは2年生18名、1年生24名の合計42名で毎日楽しく活動しています。また、「一に人間、二に音楽」をモットーにして、音楽的な面だけでなく、一つ一つの行動・言動に責任感を持つなどの人間的な面でも成長をめざしています。私たちは体育祭や学園祭などの学校行事での演奏をはじめ、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストなどに出演しています。また、3月には自分たちで曲目や演

出、構成などを一から作り上げていく定期演奏会も実施しています。

2023 年大阪府吹奏楽コンクールでは惜しくも銅賞でした。その悔しさをバネに各パートでその楽器専門の講師の方を学校にお呼びし、レッスンをしていただいたほか、他校の吹奏楽部と合同練習をし、部員一人一人の技術向上と全体の練習の質の向上に努めました。次年度では今年の努力を糧に、より良い結果が出せるように活動していきます。

今年は新型コロナウイルスが 5 類に移行したことで自由に活動でき、学校内外ともに様々な場で演奏する機会がありました。一つ一つの本番に真摯に向き合い、みんなで音楽を作る楽しさを感じるとともに、日々支えてくださる先生方、保護者の方々、OB・OG の方々、演奏を聴きに来てくださる方への感謝を忘れずに、そして日々の練習を大切にしてこれからも活動していきます。



・活動記録

- 3 月 第 44 回定期演奏会「WIND CONCERT」
(寝屋川市立市民会館)
- 5 月 交通安全寝屋川市民のつどい
(京阪寝屋川市駅前)
- 6 月 学園祭ファンファーレ
- 7 月 大阪府吹奏楽コンクール北地区大会 銅賞
(大東市総合文化センター「サーティホール」)
- 10 月 OB・OG 交流会(本校食堂)
体育祭ファンファーレ
- 11 月 文化部発表会(本校多目的ホール)
- 12 月 アンサンブルフェスティバル(本校食堂)
大阪府アンサンブルコンテスト 金賞
(八尾市文化会館プリズムホール)

漫画研究部

私たち漫画研究部は、イラスト本「Neo Lively」と漫画本「お題で PON!」を中心に活動しています。部員が少なく、少し厳しい状況ですが、新入生の入部に期待しています。

漫画研究部では、学園祭という一大イベントがあります。学園祭では、今までに制作したイラスト本、漫画などを販売します。部員が少なくなったため、今年は制作したイラスト本が減少してしまいましたが、漫画研究部では、毎年学園祭に向けて必ず全員が新作の漫画を制作し、当日製本した漫画本を販売するという目標があるため、今はそれに向けて頑張っています。

私たちが関わるイベントは他にもあります。8 月頃に行われる中学生部活動体験や 11 月頃に行われる文化部発表会、留学生の部活動体験などです。文化部発表会では、新作のイラスト本や各部員が描いたイラストを展示したり、部活動体験では参加者のみなさんと一緒にイラストを描いたりしました。これらの活動を通して、寝屋川高校以外の人達とも関わることができ、充実した時間を過ごすことができました。

私達 2 年生は 3 年生となり、1 年後には卒業を迎えます。その前にたくさんの部員を集め、今後も寝屋川高校に伝統ある漫画研究部を残せるように頑張りたいです。また、今後も漫画研究部として、イラストや物語構成の技術を上



げ、良い作品を生み出すとともに、部全体で仲良く楽しく活動していきたいと思います。

クラシックギター部

私たちクラシックギター部は、学園祭などの演奏会やコンクールに向けて日々練習を行っています。活動日程は月曜日から金曜日の週5日、場所は音楽室で練習しています。

1年生は入部してから2ヶ月で初めて演奏会に出ますが、クラシックギター部の部員の多くが高校生になって初めてギターを触った初心者です。毎日の練習では基礎練習と課題曲を主として、部員同士で教え合いながら取り組んでいます。課題曲は各学年で選んだものを演奏会での発表に向けて練習しています。

2年生は7月末に行われたギター・マンドリンの全国大会に出場しました。大会に向けて外部の先生にレッスンを受けたり、音楽室がエアコンの工事で使えなかったため、夏休みに寝屋川市民会館を借りて練習したりしたのが印象的です。本番も会場までの移動が遠足みたいだったのですごく楽しかったです。

10月には寝屋川高校の卒業生の方が主催するコンサートにも出演させていただきました。アルカスホールで演奏できる機会は限られているので貴重な経験であり、準備や片付けで卒業生の方と少しお話できたことも新鮮でした。

今年度はコロナウイルスの感染対策の多くが緩和されたことによって、昨年度はビデオ審査だったコンクールの予選が会場での選考会になりました。また、昨年度は出演できなかった地域のお祭りにも参加させていただき、充実した1年でした。



・活動記録

- 6月 学園祭にて演奏
- 7月 全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール出場
- 10月 寝屋川高校楽友会 29th コンサート出演
寝屋川市立中央小学校秋祭り出演
- 11月 文化部発表会にて演奏
ギター・マンドリン音楽振興会京阪支部演奏会
(全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール予選大会) 出場

生物部

新年度が始まり、私達は仮入部を行いました。今年は毎年恒例の葉脈標本やプラナリアの走光性実験に加え、ビタミンCに関する実験も行いました。その結果多くの新入生が興味を持ってくださり、最終的に13人が入部してくれました。

6月の学園祭では、新型コロナウイルスが5類に引き下げられたことで多くの人が生物部を訪れてくださりました。ハーバリウム作り体験・葉脈標本作り体験には幅広い年齢の方が参加され、今年から販売を開始したDNAビーズストラップも完売し、大盛況となりました。また普段飼育している生き物の展示にも多くの人が目を向けてくださりました。

学園祭が終わると、個人研究を開始しました。今年は「草木染め」「プラナリアについて」「植物標本」等といった様々な分野について研究することができました。草木染めでは植物ごとに煮出した色素を用いて布の染まり方の違いについて調べ、プラナリア研究では、普段生物部内で飼育している中に見られた3つや4つの眼を持つ個体に関して詳しい研究を行いました。植物標本ではノカンゾウの植物標本化を行いました。



また天王寺高校や四條畷高校で開催されるサイエンスデイという研究発表会に参加し、私たちの研究成果に加え、他校の研究に触れたことによって、より一層生物に関する知識を深めることができました。

今後も、それぞれ個人での研究等続けるとともに、校外での活動を増やし、より有意義に活動して行きたいと思います。

書道部

現在書道部は2年生6名、1年生3名の計9名で活動しています。9名のうち3名が兼部をしており、全員が揃う日は少ないですが、毎回のパフォーマンスは必ず全員で作り上げるようにしています。

昨年5月には寝屋川警察より依頼をいただき、交通安全イベントでパフォーマンスを行いました。校外でのパフォーマンス披露は初めてで緊張しましたが、大勢の方々に見ていただけて嬉しかったです。練習を通して部員の仲がいつそう深まったことで、素敵な作品にできたと思います。

秋に実施された国際交流行事では、大阪国際大学の留学生の方々に書道を体験していただきました。出身国の文化や来日してからの生活についてのお話聞きながら、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

これからも私たちらしく活動し、さらに力強く美しい作品を皆さんにお届けしたいです。”



演劇部

私たち演劇部は77期生（2年生）3名、78期生（1年生）6名の計9名で活動しています。「無理なく演劇を楽しむ」ということをモットーに部員全員で楽しく活動しています。主な活動場所は展開C教室や多目的ホールで、発声練習や声だけで演技をする読み合わせ、脚本を読みながら演技をする立ち練習、何も見ないで演技をする通し練習などを行っています。他にも脚本作りや役職決め、制作づくり、即興劇（エチュード）などを行っています。

校内公演は2月公演、4月公演（新入生歓迎会）、学園祭公演、文化部発表公演をしており、どれも創作作品を演じています。創作では物語の構成やキャラクター、演出や照明・音響まで一から自分たちで制作しています。

大会では賞の獲得をめざして、他校と講評し合いながら今後の演技や演出の参考にしています。年に一度お互いの舞台を観覧できる機会なので、スムーズに運営するために時間把握や声掛けに気をつけ、設置や片付けを積極的に協力するようにしています。

部員が少ない分役割分担が大変ですが、表方も裏方も経験できる機会があり、表情や声、照明、音響など様々な方法で表現する力が身につきます。これからも部員全員で演劇を学び、協力しながら少しでも良い舞台を作れるように精進していくのでよろしくお願いします。



・活動記録

11月11～12日 第73回大阪府高等学校演劇研究大会D地区大会 生徒創作脚本賞

ダンス部

inspire crew は部としての活動が3年目になりました。校内の発表だけでなく地域のさまざまなイベントに参加する機会が増え、日々活動の幅が広がっています。

7月には3年生（inspire crew 10th）の引退ライブを開催できました。引退ライブならではの学年を超えた作品は私たちの思い出に残るものとなりました。学園祭ライブを経験し、成長した1年生とともに、先輩た

ちの最後の舞台をより良いものにすることができました。

11月の文化部発表会は、体育祭の応援団と並行して企画するのがとても大変でした。2年生を中心に意見を出し合い試行錯誤を繰り返しました。本番に向けて助け合いながら練習をし、去年は実施しなかった新しいことにも挑戦しました。本番当日は多くの方々に見に来て頂けたのでとても盛り上がりました。

12月は私たちの目標である「芸術文化祭ダンス部門コンテスト」に出場しました。練習期間が短く作品を完成させることが出来るのか不安でしたが、部員同士で教え合い、努力を重ね、私たちの想いが詰まった作品を作り上げることができました。大会本番の雰囲気圧倒され、とても緊張しましたが、舞台に立てたことは私たちにとって貴重な経験となりました。

私たちを応援して下さいるすべての方々への感謝を忘れず、日々練習に励んでいきたいと思います。



・活動記録

- 3月 第16回日本高校ダンス部選手権新人戦
- 5月 老人会へボランティア（フォークダンス指導）
- 6月 学園祭ライブ（体育館）
- 7月 76期生（inspire crew 10th）の引退ライブ（アルカスホール）
- 8月 ネヤドラ祭（ネヤガワライビングスクール）
- 11月 文化部発表会（多目的ホール）
ネヤガワ MIX ALIVE（寝屋川公園第一野球場）
- 12月 第15回大阪府高等学校芸術文化祭ダンス部門コンテスト